

No. 84

12月定例会

令和8年2月20日発行

やまなし

市議会

だより

目次

定例会の概要	2
議案等審議結果	3
代表質問	4~5
一般質問	6~11
常任委員会報告	12~14
常任委員会及び議会運営委員会行政視察	15
議会活動日誌・編集後記	16



歳入歳出予算にそれぞれ 37 億 1,897 万 7 千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ 319 億 3,499 万 3 千円にする一般会計補正予算など 34 案件を可決しました。

令和8年1月11日 令和8年山梨市消防出初式

12月定例会の概要

市長から提案された条例改正、令和7年度一般会計補正予算などの審議を行いました。

議案第122号

令和7年度山梨市一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出予算にそれぞれ25億6,562万9千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ317億4,529万3千円にするものです。

【主なもの】

- ・義務教育学校「笛川学園」の施設整備に向けた基本設計委託料(2,600万円)
- ・小中学校屋内運動場の空調設備導入に向けた基本設計委託料(874万円)
- ・ふるさと納税事業(3億9,661万円)
- ・障害者自立支援に係る介護等給付事業(1億5,359万円)
- ・後期高齢者医療経費(3,163万円)
- ・子ども医療費助成事業(2,687万円)
- ・特定教育・保育施設運営事業(1億2,372万円)
- ・生活保護費支給事業(9,015万円)
- ・クラインガルテン事業(1,780万円)
- ・ナラ枯れ被害木の伐採による万力公園管理事業(645万円)

やまなし市議会だより第83号の訂正について(お詫び)

やまなし市議会だより第83号(令和7年11月21日発行)15ページに記載されている「決算特別委員会委員」に誤りがございましたので、お詫びして訂正します。

誤	◎土屋 裕紀	○岩崎 友江
	天野 有紀	長沼 和人
	糠信 平	楨野 雅敏
正	◎土屋 裕紀	○岩崎 友江
	天野 有紀	長沼 和人
	糠信 平	楨野 雅敏
	島村 雅美	

令和7年12月定例会議案等審議結果

12月定例会議案等審議結果（議長を除く）

（賛：原案に賛成 反：原案に反対 棄：棄権 /：欠席）

議案 番号	議員名 件名	遠山	天野	長沼	糠信	楨野	島村	清水	星野	矢崎	土屋	木内	萩原	根津	藤巻	岩崎	深沢	村田	審議 結果
		雄二	有紀	和人	平	雅敏	雅美	和美	洋	和也	裕紀	健司	弥香	和博	豊彦	友江	敏彦	浩	
第103号	専決処分承認を求めることについて（令和7年度山梨市一般会計補正予算（第4号））	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	承認
第104号	山梨市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第105号	山梨市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第106号	山梨市長等の給与及び旅費条例等の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第107号	山梨市集荷所兼多目的集会施設設置及び管理条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第108号	山梨市徳和地区集落多目的集会施設設置及び管理条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第109号	山梨市簡易水道条例及び山梨市水道条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第110号	山梨市戸別合併処理浄化槽の管理に関する条例及び山梨市下水道条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第111号	山梨市行財政改革諮問会議設置条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第112号	令和7年度山梨市一般会計補正予算（第5号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第113号	令和7年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第114号	令和7年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第115号	令和7年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第116号	令和7年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第117号	令和7年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第118号	令和7年度山梨市活性化事業特別会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第119号	令和7年度山梨市水道事業会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第120号	令和7年度山梨市簡易水道事業会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第121号	令和7年度山梨市下水道事業会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
	令和7年度山梨市一般会計補正予算（第6号）修正案	賛	反	反	賛	反	反	反	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	反	否決
第122号	令和7年度山梨市一般会計補正予算（第6号）	反	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	反	賛	賛	反	反	賛	賛	賛	可決
第123号	令和7年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第124号	令和7年度山梨市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第125号	令和7年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算（第3号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第126号	令和7年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第3号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第127号	令和7年度山梨市活性化事業特別会計補正予算（第3号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第128号	令和7年度山梨市水道事業会計補正予算（第3号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第129号	令和7年度山梨市簡易水道事業会計補正予算（第3号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第130号	令和7年度山梨市下水道事業会計補正予算（第3号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第131号	山梨市立児童センター及び山梨市放課後学童クラブ指定管理者の指定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第132号	山梨市立牧丘病院指定管理者の指定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第133号	山梨市デイサービスセンター指定管理者の指定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第134号	山梨市火入れに関する条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第135号	令和7年度山梨市一般会計補正予算（第7号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
諮問 第4号	人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	適 認 と す

赤松の会

村田 浩 議員



問 市長3期目の施策展開と来年度予算について

①第3期目を進めるにあたり、どのような部分を継承し、新たにどのような政策を講じるのか伺う。②来年度の一般会計予算の編成にあたり、どのような方針のもとに予算の編成を行っていくのか伺う。③予算配分の中で「ふるさと輝き基金」はどのように配分されているのか伺う。

市長 高木晴雄

答 ①「アザレアタウン」の促進、「クラインガルテン」

の整備、「こども屋内運動遊び場」、義務教育学校の整備や学校施設の環境整備など、公共インフラの整備を強力に進める。3期目では、8年間において実を結んだ実

績を土台に、人を呼び込み、誰もが健康に住み続けられる心の「ふるさと」と思える、そして日本のオアシスとなるようなまちづくりに向けた政策を重点的に進めていく。②市民ニーズを把握し、公正かつ公平な事業執行を図ることを基本方針に、歳入歳出に係る改革を行い、真に必要な取り組みを推進するための予算の編成とする。

③ふるさと納税寄附金は、当該年度に基金に積み立て、翌年度事業に対して、寄附者の意向に沿った事業へ充当している。今年度の当初予算では、令和6年度の寄附金収入実績を勘案し、「市街地や地域のインフラ整備」に10%（4億円）、「地域資源を活かした産業経済の活性化」に7%（2億8,000万円）、「子育て・学校教育・福祉の充実」に24%、9億6,000万円を充当する。また、「使途の指定なし」となっている59%、23億6,000万円は、疾病予防などの保健衛生事業や地域防災対策事業などに活用する。

問 物価高騰に対する支援対策について

市独自の「物価高騰対策」について伺う。

市長 高木晴雄

答 一部の世帯に限定した対策ではなく、全ての市民に行き届く施策を講じていく。今後

国から示される交付金配分上限額を見る中で、必要となる一般財源を試算し対象事業を見極める。時期についても、補正予算を編成し、可及的速やかに執行を行う。

問 義務教育学校「笛川学園」の校舎整備について

①義務教育学校の目指す教育の特色と役割について伺う。②一体型校舎として整備する必要性について伺う。③学校職員の配置とその育成等について伺う。

教育長 竹川和彦

答 ①アンケートやワーク

シヨップの結果を受け、保護者の方々が安心して子育てで義務教育学校は、9年間の義務教育課程を一貫して行うことができる学校である。その特色は、「9年間を見通した系統的な教育」、「柔軟な学年区分による教育」、「異学年交流による社会性の育成」、「コミュニティ・スクールの機能を活

かした、地域とともにある学校づくり」などがあげられる。②分離型校舎では校舎間移動時の安全確保、柔軟な異学年交流、教員間の連携が難しいことが問題点となる。③教職員の配置は、義務教育学校教職員配置に係る関係規則や規程がないため、県に制定を求めている。教職員への育成については、制度内容と教育方針の周知を徹底するため、研修会を継続的に実施している。

その他の質問

- 「市制施行20周年記念イベント」の成果と来年以降の予定について
- 新たな市民プール整備とスポーツ公園構想
- 公共交通の抜本的な見直し
- 有害鳥獣対策、特にクマ対策について



▲義務教育学校「笛川学園」校舎



問 クラインガルテン整備事業について

①事業が始まってから基本計画を策定するという事について、どの様に考えているのか伺う。②移住定住の促進や地域活性化等の事業効果を求める為の施策として、クラインガルテンに固執する理由を伺う。③事業効果を得るには、現整備予定地は獣害のリスクなど最適とは言えないと思うが考えを伺う。④接続道路の整備については、フルーツパークの渋滞緩和に向けて理解するところである。接続道路整備とクラインガルテン事業を切り離して整備してはいいかがか、考えを伺う。

市長 高木晴雄

答 ①基本計画は事業推進への不可欠な工程である。ソ

フト事業については内容を明確にした段階で目標数値などを掲げ評価を示していく。②クラインガルテンを推し進める事が本市の魅力発信等に繋がり、移住促進や経済の活性化に繋がるものと考ええる。③本事業予定地は、景観に優れ周辺に集客力のある観光施設がある等、他には無い魅力があり、獣害対策についても防護柵の設置を検討している。④クラインガルテン整備事業と一体的に整備する事で観光推進への効果が期待できる。

問 旧保健農園ホテルフフ山梨について

①建物の現況調査の内容と結果について伺う。②今後の旧保健農園ホテルフフについての考えと、施設維持管理についての考えを伺う。

観光課長 武川淑人

答 ①令和5年度にプロポーザルを実施するにあたり、

建物の資産価値を判断する為のエンジニアリングレポート調査を実施し、施設を有効活用するには相応の修繕費が必要との試算が出された。②今後は修繕費を総合的に精査し、あらゆる選択肢を慎重に検討していくが、利用が見込まれない施設の維持管理は財政負担等の面でも望ましくない事から、今後将来に向けての最適な活用方針を策定していく。

問 東山梨駅周辺整備について

①小原東・東後屋敷線と石森山南線との交差点の安全対策について伺う。②小原東・東後屋敷線を東進した甲州市分の整備計画を伺う。③東山梨駅周辺の整備計画と活性化策、跨線橋整備への取り組みや進捗状況を伺う。

建設課長 古屋亨

答 ①供用時の安全対策に加えて

交差点を示す看板等を設置している。信号機設置については、公安委員会より甲州市道の拡幅後の交通状況に応じ検討する旨伺っている。②甲州市から、令和15年度の供用開始を目指すとして伺っている。③農業振興施策と協調し、

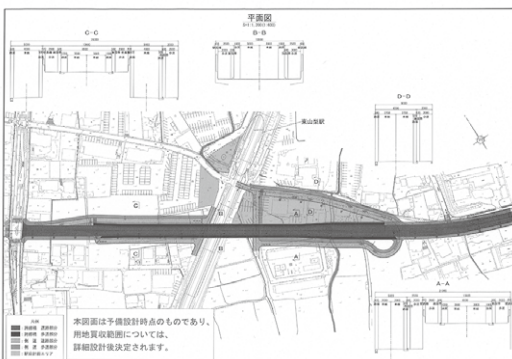
駅周辺の活性化に繋げていく。今年度までに駅周辺整備と跨線橋の詳細設計の完成を予定しており、来年度はこれらに係る用地調査補償物件の算定業務委託を実施する。

交差点への信号機設置と、跨線橋整備の早期着工に向けて一層の取り組みをお願いしたい。

その他の質問

○人口減少対策について
○子ども屋内運動遊び場の整備について

○ドッグランの整備について
○本市の事業用太陽光発電と水源地保護への取り組みについて



▲東山梨駅周辺整備予定図



島村雅美 議員

赤松の会

問 高齢者等の見守り及び交流の場の創出について

高齢者の「見守り活動」や「交流の場」の創出は、本市においても重要課題と考える。

①今年度の「ふらっとよりみち相談会」の進捗状況を伺う。②市と社会福祉協議会が連携して実施した独居高齢者宅への訪問により、体調悪化の早期発見や支援につなげた事例があれば伺う。

市長 高木晴雄

答

①今年度は、6月から12月までの間に全24会場を実施し、11月末時点での参加人数は519名である。相談を受けた人数は60名で、そのうち7名が新たに介護サービスや訪問指導等につながり、現在も継続して支援している。②今回の訪問では、医療や介護サービスを緊急に要する方はいなかったが、これまで地域で把握できていなかった一人暮らし高齢者の生活実態を把握することが

できた。また、将来的に、一人暮らしへの不安を抱えている方を把握し、民生・児童委員等、地域の支援者と地域包括支援センターや社会福祉協議会が情報共有できたことは、地域の見守り体制の強化につながる取組みであったと捉えている。

その他の質問

○公立小・中学校体育館空調設置の件について
○障がいのある生活保護受給者の働きやすい職場確保について
○発達に遅れや障がいのある子供たちへの支援について



▲オンライン訪問診療車「メディくる Yamanashi」



岩崎友江 議員

やまなし未来の会

問 ふるさと納税特典ポイント付与終了について

①2025年10月から、ふるさと納税ポイント付与の廃止に伴い、かけ込みのあった2025年9月末までの寄附額はどのくらいの金額か伺う。②総務省のポイント付与廃止の経緯を伺う。

市長 高木晴雄

答

①10月以降の廃止に伴い、本年9月の月間寄附額は、昨年同月の約6.8倍の22億90万円余、今年度9月までの上半期寄附額は、昨年同期の約2倍の46億7,160万円余である。②令和7年10月以降、寄附者に対しポイント等を付与する寄附募集を禁止する通達が、令和6年6月に国から出された。

問 牧丘郷土文化館（旧室伏学校校舎）について

①ここ数年閉館されたままであるが、閉館の理由を伺う。②市指定有形文化財保護規定により、そ

の保存及び活用の措置、美術館の活用と啓蒙をどのように進めていくのか伺う。③旧室伏学校は市指定有形文化財であるが、県指定への格上げの要望を考えているのか伺う。

生涯学習課長 武井学

答

①令和6年度から土、日、祝限定で、午前10時から午後3時まで無人による開館を実施している。②市内の他文化財等とともに積極的に活用できるように検討する。また、旧室伏学校の成り立ちをテーマに講座を現地にて開催した。③道の駅花かげの郷まきおか敷地内に解体移築を行ったことにより、価値を維持することは困難な状況である。県指定文化財の格上げは現状では難しい。

その他の質問

クマ出没への対応等について



▲牧丘郷土文化館（旧室伏学校校舎）

一般質問



長沼和人 議員

笑顔やまなし

問 これからの山梨市の教育の在り方について

本市では、子どもたちが健やかな心と体を育み、豊かな人間性を培うことを重視してきました。

①教育長のこれからの教育ビジョンについて伺う。②カスターマーハラスメントの事案・対応について伺う。③今後の教育予算について伺う。

教育長 竹川和彦

答 ①目指すのは、「すべての子どもたちに学びと成長を

与える」教育の実現であり、その根幹には「子どもファースト」という揺るぎない理念がある。この実現に向け、切れ目のない一貫した教育を推進している。教育の未来に向けたビジョンについては、「子どもファースト」で育む一貫した教育、「地域とともにある学校づくり」、「新しい時代に対応した学校づくり」等の推進を強化していく。②頻繁な電話や長時間対



▲山梨南中学校校舎

応、強い口調による訴えなど、事案が複数確認されている。現在、保育士や教職員は、その事を真摯に受け止め、相手の主張を丁寧に聞く等、誠実に対応している。解決が困難な場合は、担当課や関係機関と連携を図っている。今後、保育園・幼稚園では、ハラスメントへの対応に対して職員の精神的ケアを含め、支援体制の充実を図る。学校では、県教委から示される対応マニュアルを踏まえて体制整備を進めていく。③「すべての子どもたちに学びと成長を与える」教育の実現を基本的な方針とし、義務教育の充実を図るため、学校現場のニーズや喫緊の課題をしっかりと把握し、きめ細やかな予算編成に努めていく。

〈その他の質問〉

○山梨市民会館の施設・設備について

○林野火災予防への対応について



天野有紀 議員

つながる未来会

問 農業の担い手不足と移住・空き家と荒廃農地対策について

農地を貸したい、空き家を活用したい、移住希望者、JAや農業委員会などを一体的につなぐワンストップのマッチング体制の構築、荒廃農地の再生を加速させる取り組みが必要だと考える。市の現状と課題、今後の対応について伺う。

市長 高木晴雄

答 農業技術の研修や生活支援

に至るまで、総合的かつ効果的な支援までも完結できるワンストップ窓口は、利用者の利便性を高め非常に有効である。先進事例等も研究し仕組みづくりに努めていく。荒廃農地について、移住農業者や若手農業者グループが連携し再生に取り組むための仕組み作り等も研究し、農地活用を促進していく。

問 学校における児童生徒の休み時間の活用、教職員の働き方改革、保護者・地域の

学校教育への協力について

休み時間にも児童会・生徒会活動や行事を実施している状況があるが、教科の柔軟なカウントにより自由な活動の時間、教職員の休息時間の確保は可能か。また、「給特法」の一部改正で求められている「学校以外が担うべき業務」「教師以外が積極的に参画すべき業務」「教師の業務だが負担軽減を促進すべき業務」の3分類に沿った教職員の働き方改革について、どのように取組を進めるのか伺う。

学校教育課長 久保川貴敏

答 次期学習指導要領で方向性が示されている授業時数の柔軟な編成等も研究し取組を進めていく。「3つの分類」について地域や保護者の理解と協力を得ながら、教職員の負担軽減と子どもたちへの指導や相談に集中できる環境整備に取り組んでいく。

〈その他の質問〉

○お弁当配食を通じた見守りを行う事業について





清水和美 議員

赤松の会

問 職員数のさらなる人材育成について

限られた職員数で最大の成果をあげていくには、職員のモチベーション向上と組織の活性化とともに、職員の人材育成が鍵となる中、課題整理や問題提起、解決に繋げるための情報共有や協議の場の提供など、研修やミーティングの機会が確保されているか伺う。

市長 高木晴雄

答 日々の業務の中で必要に応じて課内や関係庁内で適宜ミーティングを実施し、情報共有を図っている。人材獲得競争が激化する中、必要な人材を確保することに加え、内部の職員をどのように育成するかが重要になるため、「山梨市人材育成・確保基本方針」が掲げる「目指すべき山梨市の職員像」の実現に向け、今後研修の一層の充実を図り、人材育成を着実に推進していく。

問 学生をはじめとする若者が気軽に訪れる市役所について

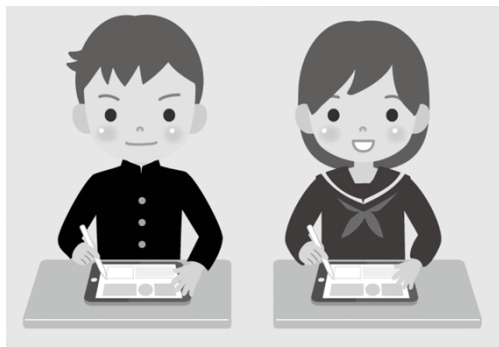
取組の一つとして、業務で使用

していない会議室等、可能な庁舎内の空間等を開放し、学生が自習等で利用しやすい場として開放すること、合わせて意見箱を設置し、学生の率直な意見や発想の収集と、積極的な市政への反映について、本市の考えを伺う。

管財課長 平野宗則

答 庁舎管理や安全対策などを総合的に整理しながら、若者を含む市民にとって利用価値の高い空間となるような空きスペースの開放と合わせ、若者の生の声を継続的に把握するための意見箱の設置も前向きに検討する。

その他の質問
○空き店舗活用の促進について
○本市における今後の財政見通しについて



土屋裕紀 議員

新翔会

問 学校施設の在り方について

①現在と今年度生まれの子が小学校入学の7年後、義務教育課程終了の16年後の児童生徒数を伺う。②義務教育学校について、増改築概算総事業費と生徒数推移を見つつ、分離型から一体型への計画的移行を検討すべきではないか。③学区外からの入学を可能とする特認校の魅力を知りたい。④市内全域での学校施設長寿命化計画予定を伺う。

学校教育課長 久保川貴教

答 ①現在2,189人(小学生1,456人、中学生733人)。7年後1,666人(北中学区761人、南中学区795人、笛川学区110人)、16年後1,485人(北中学区576人、南中学区810人、笛川学区99人)の推計である。②上程した基本設計の成果で整備内容と総事業費を示す。義務教育学校の特徴を最大限活用する為一体型を目指す。③9年間の系統的かつ柔軟な教育、低学年からの教科担任制、学年の

枠を超えた課題解決型探求学習などが魅力である。④来年度に計画更新予定である。

問 小中学校体育館の空調整備について

①全体構想・対象範囲・スケジュールを伺う。②築50年に迫る施設もあるが建替え計画施設はあるか伺う。③北中、南中はプール解体後エリアに複合化体育館新設も選択肢として検討すべきと考えが如何か。

学校教育課長 久保川貴教

答 ①全小中学校を対象に基本設計完了後、実施設計・工事発注により早期完成を目指す。②建替え計画はない。予防保全型の改修により80年程度の長寿命化を目指す。③プール解体後は関係者の意見を伺い検討し、複合施設化は研究する。

その他の質問

○市制施行20周年と今後について
○障がい者・難病患者の雇用について



▲20周年イベント新B級グルメ選手権

一般質問



木内健司 議員

公明党

問 山梨市デマンド型交通について

利用者の増加に伴い、見えてきた課題への対応について伺う。

市長 高木晴雄

答

予約状況と対応策について、予約総数は13,096件。電話予約が約65%、アプリが約35%。電話が繋がりにくい時間帯があるため、繋がりにくい時間の案内やアプリの利用促進に努め、今後はコールセンターの受付時間延長や自動応答システムの導入を検討する。遅延対策について、乗り合わせ人数の制限や、到着時間に幅を持たせる案内で遅延を抑制する。リアルタイム監視や運行システムの改善を継続し、丁寧な情報提供に努めていく。運行エリアの拡大について、地域の交通課題の解決と利便性向上を目的に検討を進めている。民間バスやタクシーとの調整や規制上の課題もあるが、近隣市や関係機関と協議を重ねていく。協議会設置については近隣市の意見を伺いながら

ら検討していく。

問 市民活動における熱中症対応について

市民の皆様が安心して活動に参加できるように、熱中症も対象とする補償制度の創設を望む。

総務課長 大沢和洋

答

自治会活動や防犯活動など地域に根ざした市民活動は、地域社会の活性化に大きな役割を果たしている。また、近年は活動中における熱中症のリスクも増大している。このような状況を踏まえ、参加者が安心して活動できるよう、市民活動に対するサポートが必要であると感じている。熱中症も対象となる他の補償制度について、現在加入している保険との補償内容を整理し、他市の状況などを参考に導入に向け検討していく。



▲山梨市デマンド型交通



萩原弥香 議員

公明党

問 本市における「手話言語条例」制定等について

本年11月、デフリンピック100周年記念の日本初東京大会が開催された。6月、国は手話施策推進法を制定し、推進機運の醸成が期待される。

本市の手話言語条例制定予定と制定後どう取組む検討がなされているのか伺う。

市長 高木晴雄

答

本市では、令和8年4月1日の制定を目指し協議を進めている。市民向けの出前講座や市職員が手話を学ぶ講座等を計画している。手話や聴覚障害者への理解を深める普及啓発を進め、更に実効性のある取組みを検討していく。

問 クマ対策等について

政府は「クマ対策パッケージ」をとりまとめ、県では「緊急銃猟」への強化を示した。

①本市のクマ対策等の現状を伺う。②ガバメントハンター制度の導入など、この機会にぜひ体制整

備を強く要望する。

農林課長 根津昭彦

答

①本市のクマ関連情報は31件、クマ目撃情報は6件。果樹などへの被害通報があった場合は、猟友会に出動要請を行い、職員も現場確認し被害状況・痕跡や防護柵の被害状況・糞等の総合的判断で加害獣を特定する。昨年度策定の「山梨市野生動物対応力イドライン」により体制構築している。危険レベルは留意・注意・警戒・最大警戒・危機の5段階となる。②ガバメントハンター制度導入は、具体的な要件や人材確保費用負担等、法的な整合性等を総合的に検討する必要がある。県の緊急対策パッケージを積極的に活用し、現場の実情に即した具体的な施策を着実に進める。

その他の質問

○子ども屋内運動遊び場等について





星野 洋 議員

サンリ・みらい

問

本市の道路計画について

①西関東連絡道路岩手ランプの開通に伴い、岩手橋周辺で渋滞が発生しているが、市ではどのように対応しているのか伺う。
②神徳橋に接続する市道改良について市の考えを伺う。また、神徳橋改良工事の進捗も伺う。
③山梨厚生病院前の国道140号線から西関東連絡道路万力ランプへの接続道路について、今後の計画を伺う。また、畑地帯総合整備事業山梨西部第二地区の基幹道路との接続計画も伺う。
④JAフルーツ山梨支所東側の市道14119号線の道路拡幅と水路改修について伺う。

建設課長 古屋亨

答

①昨年度、日下部警察署が渋滞状況の確認と信号機の時間調整を行い、ある程度の渋滞緩和がみられた。しかし、抜本的な解決に至っていないため、令和6年9月に山梨県知事に対し、右折レーンの設置など交差点の整備を要望した。②歩道の拡幅及び



▲西関東連絡道路

その他の質問
○本市の将来について

交差点の改良が必要であると考えている。接続する各路線の工事着手については、現在進めている神徳橋の工事完成後となるが、沿線地権者の理解を得ることや関係機関との協議が必要となるため、順次進めている。③国道140号線の交差点から西関東連絡道路の側道までの約280m区間を第1期計画区間として測量設計を実施している。来年度から用地取得に向けた交渉を開始し、工事の着手は令和10年度を予定している。第2期以降の区間については、第1期6工区の進捗状況を鑑みながら進めていく。④令和8年度に水路改修と拡幅改良を実施する予定である。



根津和博 議員

新しい風

問

防犯カメラの設置補助制度の検討と活用について

①防犯カメラの設置を推進するのか伺う。②防犯カメラ設置補助制度を進めるのか伺う。③防災用途を兼ねたカメラ整備について伺う。④通学路の安全確保に向けた防犯カメラ設置支援について伺う。

市長 高木晴雄

答

①プライバシーの侵害等もあるため、警察のガイドラインを参考に研究していく。②警察の協力を得ながら、より効果的な支援策を検討する。③河川管理・治水対策として国土交通省が笛吹川に7ヶ所、県が平等川に1ヶ所設置している。自然災害に対しては画像よりも気象データを活用しているため、カメラ整備の計画はない。④下校時に青色パトロールを行っている。カメラ設置支援は検討していく。

問

小学生のランドセル・持ち物の軽量化に向けた取り組みについて



①重量の増加について、実態調査しているのか伺う。②置き勉など、全校で統一した取り組みを行っているかどうか。③通学カバンの軽量化に向けた市の支援策を伺う。④タブレット端末の持ち帰り頻度や軽量化について伺う。⑤児童の健康面を考えた軽量化の必要性の認識について伺う。

答

学校教育課長 久保川貴教

①持ち帰りは一人一台端末と国語・算数に限定し、重さを把握しているため調査は考えていない。②置き勉ルールを明確化している。③両手が空くタイプのかばんは認めている。④端末更新時に重量に関して重要な仕様として要望していく。⑤健康への配慮は認識している。デジタル化による軽量化に取り組んでいく。

その他の質問

○緊急銃弾について
○外国人による土地取得に関する課題について

一般質問



榎野雅敏 議員

赤松の会

問 山梨市駅南口の利活用と本市成長戦略について

本市にとって最重要課題となっている山梨市駅南口広場の広大な土地利用計画について、文教エリアであることから、教育文化に資するものを視野に入れていくことだが、今後の利活用構想について考えを伺う。

市長 高木晴雄

答 新たなランドマークとなるよう、また「日本のオアシス心のふるさと山梨市」をビジョンに掲げ施策を講じる。

問 物価高騰から暮らしと生活を守る施策について

政府から令和7年度補正予算案に物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の拡充が打ち出されたが、地方行政が地方経済を衰退させないため、キャッシュレスキャンペーンなどの考えがあるのか伺う。

政策秘書課長 古屋健司

答 物価高騰に対する国の支援策の動向にも注視し、迅

速な対応を図っていく。

問 山梨市のブランディング戦略について

山梨市のブランディング戦略の策定に向けた現在の進捗状況と今後の予定について伺う。

企画推進課長 磯村賢一

答 アンケート結果とパブリックコメントで寄せられた意見を踏まえ、最終的な地域ブランディング戦略を2月までに策定する。

問 本市の公共設備の運用(山梨市民総合体育館他)について

サステナビリティやゼロカーボンの観点を考える中で、総合的に判断した結果を再度伺う。

政策秘書課長 古屋健司

答 総合的に判断し、山梨市民総合体育館については、ガスヒートポンプ設備の採用を決定した。



▲日本カーボン(株)山梨工場跡地



糠信 平 議員

日本共産党

問 クラインガルテンについて

今回のクラインガルテン計画は、採算性がなく将来にわたる市の負担が続くこと、金額が巨額で費用対効果に大きな問題があることから、計画は撤回すべきだと考えるが、市の見解を伺う。

農林課長 根津昭彦

答 クラインガルテン事業は、市の中長期計画の重要施策であり、指定管理者制度の活用や利用料設定により維持管理費の抑制を図る。入会費は将来の修繕に備え基金化を検討。利用者確保のためイベント等も実施し、定期的

に評価する。事業費は約10億円だが、設計精査や交付金活用で負担軽減を図る。地域活性化や移住促進など長期的効果を期待し、事業を進める方針である。

問 給食費無償化について

国は小学校のみ給食無償化方針を打ち出したが、本市では小学校だけでなく中学校や保育園まで対象を広げ、継続的な全額補助を行うべきと考えるが、市の見

解を伺う。

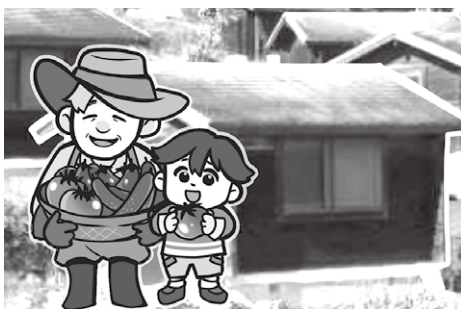
教育長 竹川和彦

答 本市は、令和4年から小

中学校給食費を支援し、令和6年度以降は、物価高騰対策交付金を活用して全額公費負担としている。国は、令和8年4月から小学校給食費無償化を予定するが、制度内容が未定で自治体負担増が懸念される。本市は地産地消や食育を重視しつつ、幼稚園・保育園・障害児通所施設の給食費支援も継続し、来年度からの無償化拡大を前向きに検討する方針である。今後も子育て施策に積極的に取り組む。

その他の質問

○物価高騰対策について
○学校体育館の空調整備について
○国民健康保険未就学児均等割減免の拡大について



総務常任委員会

付託議案

議案第103号 専決処分の承認を求めることについて(令和7年度山梨市一般会計補正予算(第4号))

議案第111号 山梨市行財政改革諮問会議設置条例の一部を改正する条例について(令和7年度山梨市一般会計補正予算(第6号))

議案第122号 令和7年度山梨市一般会計補正予算(第6号)関係付託部分
(1)議会費(2)総務費(9)消防費(12)公債費(13) 諸支出金

議案第123号 令和7年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算(第4号) 第4表「地方債補正」

総務常任委員会

◎藤巻 豊彦 ○岩崎 友江
清水 和美 土屋 裕紀
木内 健司 村田 浩

○議案第111号 山梨市行財政改革諮問会議設置条例の一部を改正する条例について

問 諮問会議委員の任期を3年から4年に改正することとした背景について伺いたい。

答 諮問会議委員の任期はこれまで、市の行財政改革大綱の推進期間に合わせて3年間としてきた。現在、策定を進めている「第6次山梨市行財政改革大綱」においては、市長の任期や、市の最上位計画である「第2次山梨市まちづくり総合計画・第2期中期計画」の取組み期間との整合性を考慮し、その推進期間を4年とする考えである。については、これに合わせて、当該委員の任期も3年から4年に改めようとするものである。

○議案第122号 令和7年度山梨市一般会計補正予算(第6号)関係付託部分について

問 歳入14款 国庫支出金 2項 国庫補助金のうち、1目総務費国庫補助金について、自営無線ネットワーク・LPWAの活用に係る今後の取り組みについて、考えを伺いたい。

答 LPWAを活用した取組みとしては、これまで主に高齢者を対象とした見守り実証事業を進めてきた。今後においては、対象を子どもとし、通学路における児童の見守りのための事業構築に向けて、現在、事業者や庁内関係課との協議を進めているところである。

問 歳出2款 総務費 1項 総務管理費のうち、6目財産管理費について、三富庁舎維持

管理経費のうち、工事請負費に254万8千円の残額が生じた理由を伺いたい。

答 当該残額は、庁舎内へのエアコン設置工事の実施に際し、間仕切りの工夫等により、エアコン設置台数を1台減らすことができたことによるものである。



▲総務常任委員会での審査の様子

現地調査として、三富庁舎維持管理事業に係る、エアコン設置状況確認等のため、三富庁舎内の視察を行った。



▲総務常任委員会現地視察の様子

委員会報告

建設経済常任委員会

付託議案

- 議案第107号 山梨市集荷所兼多目的集会所施設設置及び管理条例の一部を改正する条例について
- 議案第108号 山梨市徳和地区集落多目的集会所施設設置及び管理条例の一部を改正する条例について
- 議案第109号 山梨市簡易水道条例及び山梨市水道条例の一部を改正する条例について
- 議案第110号 山梨市戸別合併処理浄化槽の管理に関する条例及び山梨市下水道条例の一部を改正する条例について
- 議案第112号 令和7年度山梨市一般会計補正予算(第6号)関係付託部分歳入に関する部分のうち
- 議案第115号 令和7年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算(第3号)
- 議案第117号 令和7年度山梨市活性化事業特別会計補正予算(第3号)
- 議案第118号 令和7年度山梨市簡易水道事業会計補正予算(第3号)
- 議案第119号 令和7年度山梨市簡易水道事業会計補正予算(第3号)
- 議案第120号 令和7年度山梨市下水道事業会計補正予算(第3号)
- 議案第121号 令和7年度山梨市下水道事業会計補正予算(第3号)
- 議案第122号 令和7年度山梨市下水道事業会計補正予算(第3号)
- 議案第123号 令和7年度山梨市下水道事業会計補正予算(第3号)
- 議案第124号 令和7年度山梨市下水道事業会計補正予算(第3号)
- 議案第125号 令和7年度山梨市下水道事業会計補正予算(第3号)
- 議案第126号 令和7年度山梨市下水道事業会計補正予算(第3号)
- 議案第127号 令和7年度山梨市下水道事業会計補正予算(第3号)
- 議案第128号 令和7年度山梨市下水道事業会計補正予算(第3号)
- 議案第129号 令和7年度山梨市下水道事業会計補正予算(第3号)
- 議案第130号 令和7年度山梨市下水道事業会計補正予算(第3号)
- 議案第131号 令和7年度山梨市下水道事業会計補正予算(第3号)
- 議案第132号 令和7年度山梨市下水道事業会計補正予算(第3号)
- 議案第133号 令和7年度山梨市下水道事業会計補正予算(第3号)
- 議案第134号 令和7年度山梨市下水道事業会計補正予算(第3号)

答

クライנגルテンの運営方法については、経営実績

の、現在の検討状況を伺いたい。

問

歳出 6 款 農林水産業費 1 項 農業費のうち、クライ

ンガルテン整備事業経費について、施設をどのように運営するのか、また施設の維持管理経費や修繕費に係る財源をどのように確保するのか、現在の検討状況を伺いたい。

答

9月16日から11月28日まで

の申請期間の中で19件の申請があった。その内容としては、昇降機や乗用草刈り機、スピードスプレーヤーなどの購入に対する申請が多かった。

問

歳出 6 款 農林水産業費 1 項 農業費のうち、新規

就農者育成総合対策事業経費について、今年度の新規事業である農業用機械購入補助金の申請実績を伺いたい。

の、先進事例を参考に、1区画ごと40万円から50万円程度を想定しているが、使用料の金額設定と併せて引き続き研究を進めていく。

問

歳出 8 款

土木費 4 項 都市計画費のうち、万力公園管理事業経費について、ナラ枯れの被

害に対し、どのような指針に沿って対応しているのか伺いたい。

答

ナラ枯れ被害の対応としては、被害木の伐倒やビニールによる被覆、薬剤による燻蒸等を県のガイドラインに沿って実施しており、引き続き被害の拡大防止に努めていく。

のある民間企業への指定管理業務委託を中心に、さまざまな手法を検討している。施設の維持管理経費については、利用者からいただく使用料をもって相殺できるよう、金額設定を行うこととしている。また、施設の大規模な修繕費については、入会時にいただく入会金を基金に積み立てておくなどして、修繕費に充てることを検討している。入会金の金額については、先進事例を参考に、1区画ごと40万円から50万円程度を想定しているが、使用料の金額設定と併せて引き続き研究を進めていく。



▲建設経済常任委員会での審査の様子

要望事項として、クライングルテン整備事業について、多額の事業費が必要とされる中で、投下した事業費を上回る価値や効果を生

答

市公営住宅長寿命化計画に基づき、耐用年数を経過

し用途廃止とする住宅に居住する入居者の移転先となる住宅の修繕を行うほか、県立高校からの依頼により、学生のための住居として貸し出す住宅の修繕費等を計上している。

問

歳出 8 款 土木費 5 項 住宅

費のうち、市営住宅における修繕費の主な内容について伺いたい。

答

米出すことができるのか、またそれらが一過性のもので、かつ限定的なものにならないかなど不安が残る。引き続き、ラウベや圃場整備などのハード事業については、その都度、視覚的に分かりやすい資料をもって丁寧にご説明いただくことを要望するほか、ソフト事業についても、地域住民との交流によって生まれる賑わいなどの好影響が、事業計画地周辺に留まらず市全体に波及していくものとなるよう、引き続き研究していただくことを要望する。

※現地調査として、万力公園内のナラ枯れ被害木の視察を行った。



▲建設経済常任委員会現地視察の様子

建設経済常任委員会

- ◎星野 洋 ○榎野 雅敏
- 糠信 平 島村 雅美
- 矢崎 和也 深沢 敏彦

教育民生常任委員会

付託議案

議案第104号	山梨市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について
議案第122号	令和7年度山梨市一般会計補正予算(第6号)関係付託部分
議案第123号	令和7年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)関係付託部分
議案第124号	令和7年度山梨市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
議案第126号	令和7年度山梨市介護保険特別会計補正予算(第3号)
議案第131号	山梨市立児童センター及び山梨市放課後児童クラブ指定管理者の指定について
議案第132号	山梨市立牧丘病院指定管理者の指定について
議案第133号	山梨市デイサービスセンター指定管理者の指定について
議案第135号	令和7年度山梨市一般会計補正予算(第7号)

教育民生常任委員会

- ◎根津 和博 ○萩原 弥香
- 向山 輝 遠山 雄二
- 長沼 和人 天野 有紀

○議案第104号 山梨市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について

問 公立保育園についても誰の負担が増えることが考えられるが、どのような対策をしていくのか伺いたい。

答 ことも誰でも通園は、まずは山梨保育園で取り組みを行うっていく。対応をする保育士は2人を予定している。誰でも通園の予約がない日には、保育園に通う園児の対応を行うなど、保育士の負担が増えないように体制を考えている。

○議案第122号 令和7年度山梨市一般会計補正予算(第6号)について

問 歳出 10款 教育費 1項 教育総務費のうち、義務教育学校整備事業基本設計業務委託料の増額について、基本設計

業務の委託料を増額する理由について伺いたい。また、基本設計も終わっていない状態で、令和10年に完成するという予測を出せるのか伺いたい。

答 文部科学省から報告されている、新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方においては、学校施設全体を学びの場として捉え直すという指針が示されており、面積や教室数だけで考えるのではなく、今後の教育に即した校舎にするために基本設計のプロポーザルを行い、子供たちに1日でも早く、一体型の校舎で学んでもらうため、12月補正予算で対応をしたい。令和10年を目指す理由は、最短で一体型の環境を整備するための実施完了年として定めたものであり、今後、基本設計等を進める中で、工程の変更が生じる可能性もあると考えている。

問 歳出 3款 民生費 1項 社会福祉費のうち、老

人ホーム入所措置事業経費について、高齢者虐待などを理由とする老人ホームへのやむを得ない事由による入所措置の現在の状況について伺いたい。また、やむを得ず入所となった方は今後どのような対応になるのか伺いたい。

答 令和7年4月時点では、3施設に7名が入所しているが、3名は行き先が決まり、現在は4名となっている。入所者の今後としては、成年後見制度を利用して、介護保険での契約入所に切り替えるなど、適切な居住の場を確保している。

要望事項として、指定管理者を指定する建物について、老朽化をしている建物が多いため、利用者の満足度を考慮し、必要に応じ建物や備品の修繕に関しても指定管理者との調整に努めていただけるよう要望する。また、義務教育学校について、地元説明会が2回行われたが、参加者が少ないため、

より多くの方に参加していただき、多様な意見を吸い上げられるよう、休日に開催をするなど工夫し、より丁寧な説明を行う必要がある。基本設計が終わっていない中で、拙速に事業を進めており、今後、工程に変更が生じる可能性も示された。変更が生じた際には、住民の理解が得られなくなるのではないよう、周知・説明を丁寧に行うよう強く要望する。



▲教育民生常任委員会審査の様子

● **総務常任委員会行政視察** 視察日 令和7年10月27日(月)～29日(水)

① **長野県塩尻市**

デマンドバス「のるーと塩尻」について



② **新潟県新発田市**

イクネスしばた（新発田駅前複合施設）について



③ **群馬県沼田市**

地域経済活性化への取組（電子地域通貨事業「tengoo」）について



● **建設経済常任委員会行政視察** 視察日 令和8年1月21日(水)～23(金)

① **愛知県田原市**

AIを活用した道路点検事業について



② **岐阜県郡上市**

温泉施設「子宝の湯」の廃止について



③ **長野県佐久市**

佐久クライムガルテン望月について



● **教育民生常任委員会行政視察** 視察日 令和7年11月10日(月)～12日(水)

① **埼玉県久喜市**

久喜市屋内型子どもの遊び場「あそびのにわ」について



② **長野県長野市**

ながのこども館「ながノビ！」について



③ **静岡県磐田市**

磐田スポーツ部活について



● **議会運営委員会行政視察** 視察日 令和7年10月7日(火)～9日(木)

① **愛知県安城市**

「若者議会の開催」など主権者教育への取組について



② **三重県亀山市**

中学生議会の開催、議会改革推進会議の設置と取組について



③ **岐阜県瑞浪市**

議員定数検討会、市民政策提案制度について



議会活動日誌

12月

- ・令和7年12月定例会（11月28日～12月22日）
- ・民生委員児童委員及び主任児童委員委嘱式（1日）
- ・山梨市文化協会特別事業（7日）
- ・甲州市正副議長就任あいさつ（10日）
- ・山梨市ソフトボール協会令和7年度納会（14日）
- ・議会運営委員会（19日）
- ・議員全員協議会（19日）
- ・第50回東山梨地区中学生ソフトテニス大会（20日）



1月

- ・New Year Festival 2026 Happy!初日の出（1日）
- ・令和8年山梨市議会新年互礼会（5日）
- ・第37回山梨市経済団体役員新年互礼会（9日）
- ・令和8年山梨市消防出初式（11日）
- ・令和8年山梨市二十歳のつどい（11日）
- ・山梨市建設協会新年会（22日）
- ・茨城県境町行政視察研修（26日）
- ・議会運営委員会（27日）
- ・議員全員協議会（27日）
- ・議会だより編集委員会（27日）
- ・民生委員・児童委員退任者感謝状及び記念品伝達式（28日）



2月

- ・根津記念館節分豆まきイベント（1日）
- ・全国市議会議長会第121回評議員会合同会議（4日）
- ・第21回山梨市老人福祉大会（4日）
- ・第21回自然と清流・果実の里やまなし短歌大会表彰式（7日）
- ・令和7年度山梨県市議会議長会議員合同研修会（後期）（10日）
- ・第41回山梨県市町村自治講演会（10日）
- ・赤松の会行政視察研修（11日～13日）
- ・新翔会・公明党・新しい風合同会派行政視察研修（12日～14日）
- ・令和8年度当初予算説明会（16日～18日）
- ・都市計画マスタープラン策定委員会（16日）
- ・会派代表者会議（19日）
- ・議会運営委員会（19日）
- ・議員全員協議会（19日）
- ・サンリ・みらい、新しい風合同会派行政視察研修（20日～21日）
- ・秩父市誕生20周年記念式典（23日）



議員活動報告

令和8年2月10日、令和7年度山梨県市議会議長会議員合同研修会（後期）が、昭和町のアピオ甲府で開催されました。講師に、山梨秀樹氏を迎え、「未来をたくましく生き抜く！自治体の言葉力」をテーマとした講演が行われました。



▲山梨県市議会議長会議員合同研修会（後期）

3月定例会開催予定

- 2月24日(火) 本会議（開会）
- 3月4日(水) 常任委員会（補正予算審査）
- 10日(火) 本会議（補正予算表決）
- 12日(木) 本会議（代表質問）
- 13日(金) 本会議（一般質問）
- 16日(月) 常任委員会(当初予算等審査)
- 17日(火) 常任委員会(当初予算等審査)
- 24日(火) 本会議（閉会）

※全日程午前10時から開会予定

「QRコード」読み取りで会議録などの情報を見ることができます。



委員 委員長
副委員長

藤巻 豊彦
村田 浩
向山 輝
根津 和博
星野 洋
遠山 雄二

「議会だより編集委員会」

編集後記

春の訪れを感じる季節となりました、市議会だよりをお届けします。毎議会、市民生活に関わる重要な議論が行われています。本号が市政を身近に感じてもらえる一助となれば幸いです。今後も開かれた議会を目指してまいります。

根津 和博